

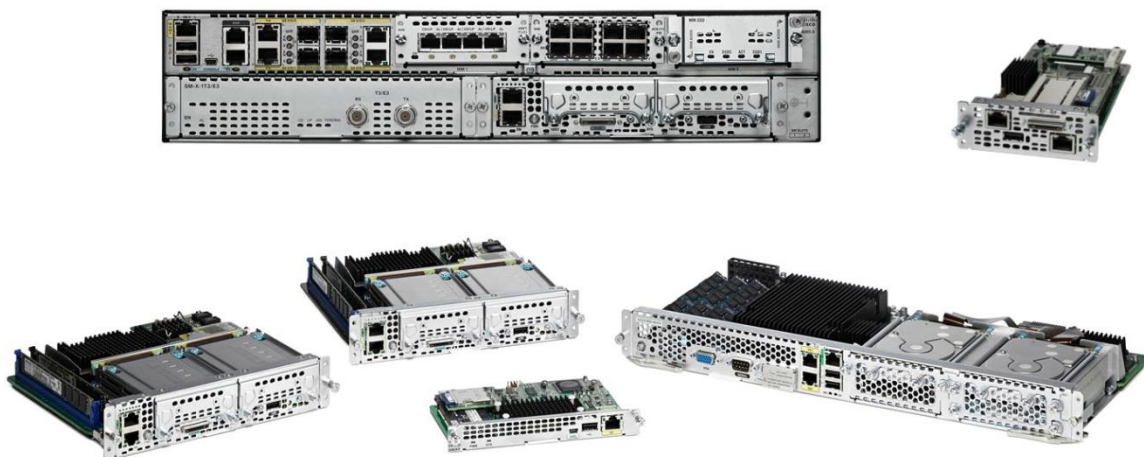
Cisco UCS E シリーズ サーバおよびネットワーク コンピューティング エンジン

仮想化対応の強力なデータセンター クラスのサーバにより、ビジネス アプリケーションとネットワーク サービスをお使いのブランチ オフィス ルータでホストできます。

製品概要

Cisco UCS[®] E シリーズ サーバとネットワーク コンピューティング エンジン (NCE) は、ブランチ オフィスでデータセンター クラスのブレード サーバを実現します。これらの強力な小型フォームファクタ x86 64 ビット ブレード サーバは、シスコのブランチ オフィス ルータである、Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータと第 2 世代シスコ サービス統合型ルータ (ISR G2) のネットワーキング プラットフォーム内に組み込むことができます。仮想化対応であり、重要なインフラストラクチャ サービスとミッションクリティカルなビジネス アプリケーションをホストします。また同時に、ブランチ オフィス環境の省スペースを維持できます (図 1)。

図 1. Cisco UCS E シリーズ サーバと Cisco 4451 ISR



製品の詳細

Cisco UCS E シリーズ サーバ

Cisco UCS E シリーズ サーバは、シングル幅モジュールとダブル幅モジュールの 2 つのフォーム ファクタが用意されています。Intel[®] Xeon[®] プロセッサを搭載したシングル幅バージョンは、Cisco 4000 シリーズ ISR および Cisco ISR G2 プラットフォームで単一のサービス モジュール スロットを使用します。4、6、または 8 コアの Intel Xeon プロセッサ E5-2400v2 を搭載したダブル幅モジュールは、隣り合う 2 つのサービス モジュール スロットを使用し、シングル幅モジュールよりも大容量の RAM とストレージを提供します。

これらはすべて、シングルソケットの高密度なブレードサーバです。シンプルさ、パフォーマンス、アプリケーション密度のバランスを維持しながら、省エネ環境で動作します。Cisco UCS E シリーズ サーバは、次世代型 Intel Xeon プロセッサ E5-2400 および E3-1100 製品ファミリのテクノロジーを統合リモート Lights Out 管理と一緒に提供します。低消費電力のエンベロープ内で複数のコアとスレッドがサポートされるため、従来モデルに比べてパフォーマンスとエネルギー効率が向上しています。

このように、ブランチ オフィスに仮想化を導入し、ミッションクリティカルなビジネス アプリケーションをサポートするのに最適なプラットフォームです。Intel Xeon プロセッサ E5-2400 および E3-1100 製品ファミリと連携した革新的な Cisco UCS E シリーズ サーバは、フォーム ファクタのフットプリントをゼロに抑えており、スタンドアロンのラックマウント サーバやタワーサーバに比べて、総所有コスト(TCO)の大幅な削減とビジネスの俊敏性および信頼性の向上を実現します。

表 1 に E シリーズ サーバのトップレベルの製品番号を示します。

表 1. Cisco UCS E シリーズ サーバ

Cisco UCS E シリーズ 製品番号	画像
Cisco UCS E シリーズ シングル幅サーバ <ul style="list-style-type: none"> ● UCS-E160S-M3/K9 ● UCS-E140S-M2/K9 	
Cisco UCS E シリーズ ダブル幅サーバ <ul style="list-style-type: none"> ● UCS-E180D-M2/K9 ● UCS-E160D-M2/K9 	

Cisco UCS E シリーズ ネットワーク コンピューティング エンジン




Cisco UCS E シリーズ ネットワーク コンピューティング エンジン(NCE)は、価格と消費電力の両面が最適化されたコンピューティング モジュールです。シングル幅サービス モジュール、ISR G2 プラットフォーム用のダブル幅の拡張高速 WAN インターフェイス カード(EHWIC)、4000 シリーズ ISR プラットフォーム用のネットワーク インターフェイス モジュール(NIM)フォーム ファクタの 3 つのフォーム ファクタが用意されています。

- サービス モジュールは、ISR G2 および 4000 シリーズ ISR ネットワーキング プラットフォームに組み込むことができます。2 つのコアを備えた高性能で低消費電力の Intel Pentium プロセッサ B925C(4 M キャッシュ、2.00 GHz) 製品ファミリを統合リモート Lights Out 管理と一緒に提供します。
- ダブル幅の EHWIC は ISR G2 ネットワーキング プラットフォームにのみ適合します。Intel Atom プロセッサ C2358(1 M キャッシュ、1.70 Ghz)で動作し、バージョンによって DRAM とハードディスク容量が異なります。
- NIM は 4000 シリーズ ISR にのみ適合します。Intel Atom プロセッサ C2518(1 M キャッシュ、1.70 GHz)で動作し、バージョンによって DRAM とハードディスク容量が異なります。

NCE はフットプリントをゼロに抑えたフォーム ファクタで、ブランチ オフィスでのシスコのネットワーク アプリケーションやその他軽量なアプリケーションのホスティングに最適です。

表 2 に、E シリーズ ネットワーク コンピューティング エンジンにおけるトップ レベルの製品番号を示します。

表 2. Cisco UCS E シリーズ ネットワーク コンピューティング エンジン

Cisco UCS E シリーズ 製品番号	画像
Cisco UCS E シリーズ シングル幅 NCE • UCS-E120S-M2/K9	
Cisco UCS E シリーズ NIM NCE • UCS-EN140N-M2/K9 Cisco 4000 シリーズ ISR のみ	
Cisco UCS E シリーズ EHWIC NCE • UCS-EN120E-54/K9 • UCS-EN120E-58/K9 • UCS-EN120E-108/K9 • UCS-EN120E-208/K9 Cisco 1900、2900、3900 シリーズ ISR のみ	

Cisco UCS E シリーズ サーバおよび NCE 用アプリケーション

Cisco UCS E シリーズ サーバと NCE は、さまざまなタイプのワークロード向けに優れたパフォーマンスと価値を提供します。

- ネットワーク アプリケーション: Cisco Virtual Wide Area Application Services (vWAAS)、Cisco Virtual Wireless LAN Controller (vWLC)、Cisco Unity® Connection、Cisco ISR with FirePOWER™ Services、Cisco Energy Management、およびその他のシスコ アプリケーション
- ミッションクリティカルなビジネス アプリケーション: 販売時点管理 (POS) システム、銀行窓口用の支店内コントロール ポイント (IOCP)、電子カルテ (EMR) システム、在庫管理システム、クラウド コネクタ
- Microsoft Windows のコア サービス: Microsoft Active Directory ドメイン サービス (AD DS)、Microsoft Windows 印刷サービス、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバ サービス、ドメイン ネーム システム (DNS) サーバ サービス、ファイル サービス
- クライアント管理サービス: 構成および運用管理、モニタリング サービス、アップデートおよびパッチ適用サービス、バックアップおよび復元サービス、ターミナル サーバ ゲートウェイ

Cisco UCS E シリーズ サーバではワークロードが多い複数のアプリケーションを仮想化でき、NCE は、ブランチ オフィスでのネットワーク アプリケーションやその他の軽量なアプリケーションのホスティングに適しています。

機能と利点

Cisco UCS E シリーズ サーバと NCE を導入することで、Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) データセンター ポートフォリオをブランチ オフィス環境に簡単に拡張できます。サーバに仮想化機能を追加することで、お客様のタイミングと予算に最適なスケジュールで、新しいサービスを段階的に導入できます。一方で、現地派遣による新しいハードウェアまたはソフトウェアの導入に伴う、サービス コールのコストを回避できます。

Cisco UCS E シリーズ サーバと NCE は、ビジネス ニーズの変化に対応する次のような特長を備えています。

- **運用の負担軽減:**配線が不要な統合型インフラストラクチャにより、Cisco UCS E シリーズ サーバと NCE では、新しいサービスやインフラストラクチャを迅速かつ容易に追加できます。
- **システム メンテナンスのシンプル化:**Cisco UCS E シリーズ サーバは、物理サーバのプロビジョニングとシステムメンテナンスを容易にします。
- **強化されたサーバ管理:**Cisco® Integrated Management Controller(IMC)に内蔵の Lights Out サーバ管理は、すべての Cisco UCS 製品と同じ専用ベースボード管理コントローラ ハードウェアで実行できます。このため、ローカルおよびリモートのサーバ モニタリングと設定管理に、Cisco UCS C シリーズ ラック サーバと一貫したスタンドアロン管理を使用できます。
- **物理的セキュリティの強化:**本ブレード サーバは、外部ネットワーク ケーブルや、物理的なキーボード、ビデオ、マウス(KVM)を必要としません。そのためワイヤリング クローゼットやその他の安全な場所で、管理性を損なうことなく簡単に保護できます。これは従来のタワー型サーバやラックマウント サーバでは容易ではありませんでした。
- **省スペース型:**Cisco UCS E シリーズ サーバは、マルチコア x86 64 ビット Intel Xeon プロセッサを搭載しています。性能が最適化されパフォーマンスに優れたブレード サーバを Cisco ISR G2 および 4000 シリーズのブランチ オフィス ルータに直接組み込むことで、ブランチ オフィスのサーバ フットプリントを削減することができます。単一の Cisco ISR シャーシにすべて統合して収納できるため、効率的なブランチ オフィスのための優れたオールインワンプラットフォームとなります。

表 3 に、Cisco UCS E シリーズ サーバの機能を示します。

表 3. 機能の概要: Cisco UCS E シリーズ サーバ

機能	説明
統合型ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 2つの内蔵ギガビット イーサネット インターフェイス
仮想化の最適化	<ul style="list-style-type: none"> ● Intel Xeon プロセッサ E3-1100 および E5-2400 製品ファミリは、インテルのハイパー スレディング テクノロジーと仮想化テクノロジー(VT-x)を採用
4、6、または 8 コアの Intel Xeon プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> ● エネルギー効率が良くパフォーマンスに優れたプロセッサが、コンパクトなフォーム ファクタでパフォーマンスの向上を実現
ホットスワップ可能な SAS ドライブ、SAS 自己暗号化ドライブ (SED)、SATA ソリッドステートドライブ(SSD)	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大で 3 台の、前面アクセス可能かつホットスワップ可能な 2.5 インチ サーバクラス SATA ドライブ、SAS ドライブ、SAS SED、または SAS SSD を内蔵 ● パフォーマンスと容量の最適なバランスにより、アプリケーションのニーズに対応。 ● SAS シングルレベル セル(SLC)SSD とエンタープライズ マルチレベル セル(eMLC)SSD ● 10,000 RPM の SAS ドライブで優れたパフォーマンスと価値を実現し、SED オプションで安心のデータ セキュリティ
ハードウェア RAID 0、1、5 をサポート	<ul style="list-style-type: none"> ● シングル幅ブレードでハードウェア RAID 0 および 1 をサポート ● ダブル幅ブレードでハードウェア RAID 0、1、5 をサポート
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> ● サーバ管理用の Web ユーザ インターフェイス、リモートの KVM、仮想メディア、および管理機能 ● リモートの CD、DVD ドライブをローカル同様に操作できる仮想メディアをサポートし、サードパーティ製エンタープライズ管理システムからアウトオブバンド管理を行う、ローカルのインテリジェント プラットフォーム管理インターフェイス(IPMI) 2.0 をサポート ● サーバ管理用コマンドライン インターフェイス(CLI)と、Cisco IOS® ソフトウェアとの統合により、ルータ CLI と動作環境内からサーバを管理(オプション) ● 10/100BASE-T アウトオブバンド管理インターフェイス X 1
統合型外部ギガビット イーサネット ポート	<ul style="list-style-type: none"> ● シングル幅サーバ: 外部ギガビット イーサネット ポート X 1 ● ダブル幅サーバ: 外部ギガビット イーサネット ポート X 2
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> ● 前面パネルの VGA、USB X 2、シリアル コンソール コネクタ

表 4 に、Cisco UCS E シリーズ NCE サービス モジュール(EN120S)の機能を示します。

表 4. 機能の概要: Cisco UCS E シリーズ NCE サービス モジュール(EN120S)

機能	説明
統合型ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> 2 つの内蔵ギガビット イーサネット インターフェイス
仮想化の最適化	<ul style="list-style-type: none"> Intel Pentium プロセッサ B925C 製品ファミリーは、Intel のハイパー スレディング テクノロジーと仮想化テクノロジー(VT-x)を採用
2 コアの Intel Pentium プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率が良くパフォーマンスに優れたプロセッサが、コンパクトなフォーム ファクタでパフォーマンスの向上を実現
ホットスワップ可能な SAS および SATA ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> 最大で 2 台の、前面アクセス可能かつホットスワップ可能な 2.5 インチ サーバクラス内蔵 SATA および SAS ドライブ パフォーマンスと容量のバランスに優れ、次のアプリケーション ニーズに最適: <ul style="list-style-type: none"> 10,000 rpm SAS ドライブで高いパフォーマンスと価値を実現 7200 rpm SATA II ドライブで大容量と価値を実現
ハードウェア RAID 0 および 1 をサポート	<ul style="list-style-type: none"> シングル幅ブレードでハードウェア RAID 0 および 1 をサポート LSI 20 04 コントローラ
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> サーバ管理用の Web ユーザ インターフェイス、リモートの KVM、仮想メディア、および管理機能を標準で搭載 リモート CD ドライブと DVD ドライブで仮想メディアをサポート サードパーティ製エンタープライズ管理システムからアウトオブバンド管理を行う、ローカルの IPMI 2.0 をサポート サーバ管理用 CLI と、Cisco IOS ソフトウェアとの統合により、ルータ CLI と動作環境内からサーバを管理(オプション) 10/100BASE-T アウトオブバンド管理インターフェイス X 1
統合型外部ギガビット イーサネット ポート	<ul style="list-style-type: none"> シングル幅ブレード: 外部ギガビット イーサネット ポート X 1
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> 前面パネルの VGA、USB X 2、シリアル コンソール コネクタ

表 5 に、Cisco UCS E シリーズ NCE のダブル幅の EHWIC(EN120E)および NIM(EN140N)の機能を示します。

表 5. 機能の概要: Cisco UCS E シリーズ NCE のダブル幅の EHWIC および NIM

機能	利点
統合型ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> 2 つの内蔵ギガビット イーサネット インターフェイス
4 コアの Intel Atom プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率が良くパフォーマンスに優れたプロセッサが、コンパクトなフォーム ファクタでパフォーマンスの向上を実現
高パフォーマンスを実現する SSD ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> mSATA フォーム ファクタの SSD ストレージにより、50 GB、100 GB、200 GB の 3 つのサイズで高パフォーマンスと信頼性を実現
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> サーバ管理用の Web ユーザ インターフェイス、リモートの KVM、仮想メディア、および管理機能 リモートの CD、DVD ドライブをローカル同様に操作できる仮想メディアをサポートし、サードパーティ製エンタープライズ管理システムからアウトオブバンド管理を行う、ローカルの IPMI 2.0 をサポート サーバ管理用 CLI と、Cisco IOS ソフトウェアとの統合により、ルータ CLI と動作環境内からサーバを管理(オプション)
統合型外部ギガビット イーサネット ポート	<ul style="list-style-type: none"> 外部ギガビット イーサネット ポート X 1
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> USB ポートと mini USB ポート
Secure Digital(SD)カード	<ul style="list-style-type: none"> 1 枚の SD カードを追加のストレージとして使用可能

プラットフォーム サポートと互換性

Cisco UCS E シリーズ サーバは、次に示す複数のベアメタル OS やハイパーバイザをサポートするように設計されています。

- オペレーティング システム
 - Microsoft Windows Server
 - Windows Server 2008 R2 Standard 64 ビット
 - Windows Server 2008 R2 Enterprise 64 ビット
 - Windows Server 2012 Standard 64 ビット
 - Windows Server 2012 R2 Standard 64 ビット
 - Red Hat Enterprise Linux (RHEL) Release 6.2 以上
 - SuSE Linux 11、Service Pack 2 以上
 - Oracle Enterprise Linux 6.0、Update 2 以上
- ハイパーバイザ
 - Microsoft Hyper-V 2008 R2、2012 および 2012 R2
 - VMware vSphere 5.0、Update 1、Releases 5.1、5.5 および 6.0
 - Citrix XenServer Release 6.0

Cisco UCS E シリーズ NCE (サービス モジュールおよびダブル幅 EHWIC) は、一定数のベアメタル OS やハイパーバイザをサポートするように設計されています。

- オペレーティング システム
 - Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard 64 ビット
 - Red Hat Enterprise Linux (RHEL) Release 6.5 以上
- ハイパーバイザ
 - Microsoft Hyper-V 2012 R2
 - VMware vSphere 5.5 および 6.0

製品仕様

表 6 に、Cisco UCS E シリーズ M2 サーバの仕様を示します。

表 6. シングル幅およびダブル幅 M2 サーバの製品仕様

機能	Cisco UCS E140S M2 (シングル幅)	Cisco UCS E160D および E180D M2 (ダブル幅)
CPU	<ul style="list-style-type: none">● Intel Xeon プロセッサ E3-1105C v2 (6 MB キャッシュ、1.8 GHz、4 コア)	<ul style="list-style-type: none">● 160D: Intel Xeon プロセッサ E5-2418Lv2 (10 MB キャッシュ、2.0 GHz、6 コア)● 180D: Intel Xeon プロセッサ E5-2428Lv2 (15 MB キャッシュ、1.8 GHz、8 コア)
DRAM	<ul style="list-style-type: none">● 8 GB (デフォルト: 8 GB DIMM X 1)、最大 16 GB (8 GB DIMM X 2)	<ul style="list-style-type: none">● 8 GB (デフォルト)、最大 96 GB (32 GB DIMM X 3)
HDD	最大 2 台: <ul style="list-style-type: none">● 10,000 RPM SAS: 1.8 TB● 7,200 RPM SATA: 1 TB● 10,000 RPM SAS: 900 GB● 10,000 RPM SAS SED: 600 GB● SAS SSD SLC: 200 GB● SAS SSD eMLC: 200 および 400 GB	最大 3 台: <ul style="list-style-type: none">● 10,000 RPM SAS: 1.8 TB● 7,200 RPM SATA: 1 TB● 10,000 RPM SAS: 900 GB● 10,000 RPM SAS SED: 600 GB● SAS SSD SLC: 200 GB● SAS SSD eMLC: 200 および 400 GB

機能	Cisco UCS E140S M2(シングル幅)	Cisco UCS E160D および E180D M2(ダブル幅)
RAID オプション	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア RAID 0、1 LSI 2004 コントローラ 	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア RAID 0、1、5 LSI 2004 コントローラ
NIC	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 と外部ギガビット イーサネット ポート X 1 	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 と外部ギガビット イーサネット ポート X 2
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> 統合 Emulex Pilot-3 BMC IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 10/100 イーサネット アウトオブバンド管理インターフェイス X 1 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール KVM 	<ul style="list-style-type: none"> 統合 Emulex Pilot-3 BMC IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 10/100 イーサネット アウトオブバンド管理インターフェイス X 1 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール KVM
SD カード	<ul style="list-style-type: none"> SD カード X 2 <ul style="list-style-type: none"> 1 枚は Cisco IMC と OS およびハイパーバイザ インストール イメージの一時ストレージ用(標準) もう 1 枚は OS またはハイパーバイザをインストールできる空き仮想ドライブ用(オプション) 	<ul style="list-style-type: none"> SD カード X 2 <ul style="list-style-type: none"> 1 枚は Cisco IMC と OS およびハイパーバイザ インストール イメージの一時ストレージ用(標準) もう 1 枚は OS またはハイパーバイザをインストールできる空き仮想ドライブ用(オプション)
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> KVM コンソール コネクタ X 1 (VGA X 1、シリアル コネクタ X 1、USB X 1 を提供) オンボード USB コネクタ X 1 	<ul style="list-style-type: none"> 前面パネルの VGA、USB X 2、シリアル コンソール コネクタ
物理寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 4 X 18.9 X 19.1 cm (1.58 X 7.44 X 7.5 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 4 X 41.2 X 19.1 cm (1.58 X 16.23 X 7.5 インチ)
最大重量	<ul style="list-style-type: none"> 1.1 kg (2.5 ポンド) 	<ul style="list-style-type: none"> 3.2 kg (7 ポンド)
温度: 動作時	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) 通常 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) 通常
温度: 非動作時	<ul style="list-style-type: none"> -20 ~ 65 °C (-4 ~ 149 °F) 	<ul style="list-style-type: none"> -20 ~ 65 °C (-4 ~ 149 °F)
湿度: 動作時	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 85 % (動作時) 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 85 % (動作時)
湿度: 非動作時	<ul style="list-style-type: none"> 5 ~ 95 % 	<ul style="list-style-type: none"> 5 ~ 95 %
高度: 動作時	<ul style="list-style-type: none"> 海拔 0 ~ 3,000 m (10,000 フィート) で 40 °C (104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下 	<ul style="list-style-type: none"> 海拔 0 ~ 3,000 m (10,000 フィート) で 40 °C (104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下
高度: 非動作時	<ul style="list-style-type: none"> 4,600 m (15,000 フィート) 	<ul style="list-style-type: none"> 4,600 m (15,000 フィート)

表 7 に、Cisco UCS E シリーズ M3 サーバの仕様を示します。

表 7. シングル幅 M3 サーバの製品仕様

機能	Cisco UCS E160S M3(シングル幅)
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Intel Xeon Broadwell DE プロセッサ D-1528 (6 MB キャッシュ、1.90 GHz、6 コア)
DRAM	<ul style="list-style-type: none"> 8 GB デフォルト、最大 32 GB 2 つの DIMM スロット、それぞれに 8 GB または 16 GB の VLP DDR4 RAM
ハードディスクドライブ(HDD)	<ul style="list-style-type: none"> 最大 2 台: <ul style="list-style-type: none"> 7,200 RPM SATA: 1、2 TB 10,000 RPM SAS: 900 GB 10,000 RPM SAS SED: 600 GB SAS SSD SLC: 200 GB SAS SSD eMLC: 200, 400, 480, 960 GB
RAID オプション	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア RAID 0、1 LSI MegaRAID SAS 3108 コントローラ
ネットワーク インターフェイス カード(NIC)	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 外部 10 ギガビット イーサネット ポート X 2 (1000/10000)

機能	Cisco UCS E160S M3(シングル幅)
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合 Emulex Pilot-3 BMC ● IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 ● 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール ● KVM
eMMC ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco IMC 用 8 GB パーティション ● Intel X86 ホスト用 8 GB パーティション
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> ● KVM コンソール コネクタ X 1 (VGA コネクタ X 1、シリアル コネクタ X 1、USB 2.0 コネクタ X 1) ● オンボード USB 3.0 コネクタ X 1
物理寸法(高さ X 幅 X 奥行)	● 4 X 18.9 X 19.1 cm(1.58 X 7.44 X 7.5 インチ)
最大重量	● 1.1 kg(2.5 ポンド)
温度:動作時	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> ◦ 0 ~ 40 °C(32 ~ 104 °F)通常
温度:非動作時	● -20 ~ 65 °C(-4 ~ 149 °F)
湿度:動作時	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> ◦ 10 ~ 85 % (動作時)
湿度:非動作時	● 5 ~ 95 %
高度:動作時	● 海拔 0 ~ 3,000 m(10,000 フィート)で 40 °C(104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下
高度:非動作時	● 4,600 m(15,000 フィート)

表 8 に、Cisco UCS E シリーズ NCE の仕様を示します。

表 8. Cisco UCS E シリーズ NCE の製品仕様

機能	Cisco UCS EN120E (ダブル幅 EHWIC)	Cisco UCS EN140N(NIM)	Cisco UCS EN120S (シングル幅ブレード)
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ● Intel Atom プロセッサ C2358 (1 MB キャッシュ、1.70 GHz) 	<ul style="list-style-type: none"> ● Intel Atom プロセッサ C2518 (2 MB キャッシュ、1.70 GHz) 	<ul style="list-style-type: none"> ● Intel Pentium プロセッサ B925C (4 MB キャッシュ、2 GHz)
DRAM	<ul style="list-style-type: none"> ● 8 GB(デフォルト)RAM DIMM (4 GB RAM 規格の Cisco UCS E シリーズ NCE DW-EHWIC(製品番号 UCS-EN120E-54/K9)を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 8 GB(デフォルト)DIMM 	<ul style="list-style-type: none"> ● 4 GB(デフォルト:4 GB DIMM X 1)、最大 16 GB(8 GB DIMM X 2)
HDD	<ul style="list-style-type: none"> ● mSATA SSD ドライブ X 1 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 50 GB ◦ 100 GB ◦ 200 GB 	<ul style="list-style-type: none"> ● mSATA SSD ドライブ X 1 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 50 GB ◦ 100 GB ◦ 200 GB 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大 2 台: <ul style="list-style-type: none"> ◦ 7,200 RPM SATA:500 GB ◦ 7,200 RPM SATA:1 TB ◦ 10,000 RPM SAS:900 GB
RAID オプション	● 該当なし	● 該当なし	● ハードウェア RAID 0 および 1 LSI 2004 コントローラ
NIC	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 と外部ギガビット イーサネット ポート X 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 と外部ギガビット イーサネット ポート X 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵ギガビット イーサネット ポート X 2 と外部ギガビット イーサネット ポート X 1
Cisco IMC	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合 Emulex Pilot-3 BMC ● IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 ● 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール ● KVM 	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合 Emulex Pilot-3 BMC ● IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 ● 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール ● KVM 	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合 Emulex Pilot-3 BMC ● IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 ● 10/100 イーサネット アウトオブバンド管理インターフェイス X 1 ● 自動 Lights Out 管理用の CLI および WebGUI 管理ツール ● KVM
SD カード	<ul style="list-style-type: none"> ● SD カード X 1: Cisco UCS は 2 GB X 1 ● Cisco IMC と OS およびハイパーバイザ インストール イメージの一時ストレージ ● 4 GB および 8 GB の SD カード(オプション) 	<ul style="list-style-type: none"> ● SD カード X 1: Cisco UCS は 2 GB X 1 ● Cisco IMC と OS およびハイパーバイザ インストール イメージの一時ストレージ ● 4 GB および 8 GB の SD カード(オプション) 	<ul style="list-style-type: none"> ● SD カード X 2 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 1 枚は Cisco IMC と OS およびハイパーバイザ インストール イメージの一時ストレージ用(標準) ◦ もう 1 枚は OS またはハイパーバイザをインストールできる空き仮想ドライブ用(オプション)

機能	Cisco UCS EN120E (ダブル幅 EHWIC)	Cisco UCS EN140N(NIM)	Cisco UCS EN120S (シングル幅ブレード)
前面パネル コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> USB ポート X 1 と mini USB ポート X 1 	<ul style="list-style-type: none"> KVM コンソール コネクタ X 1 (VGA コネクタ X 1、シリアル コネクタ X 1、USB コネクタ X 2) 1 USB コネクタ 	<ul style="list-style-type: none"> KVM コンソール コネクタ X 1 (VGA コネクタ X 1、シリアル コネクタ X 1、USB コネクタ X 2)
物理寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 10.35 X 14.8 X 1.25 cm(4.14 X 5.92 X 0.5 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 3.175 X 8.89 X 17.23 cm(1.25 X 3.5 X 6.787 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 4 X 18.9 X 19.1 cm(1.58 X 7.44 X 7.5 インチ)
最大重量	<ul style="list-style-type: none"> 230 g(8.1 オンス) 	<ul style="list-style-type: none"> 290g(10.22 オンス) 	<ul style="list-style-type: none"> 1.1 kg(2.5 ポンド)
温度:動作時	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 40 °C(32 ~ 104 °F)通常 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 40 °C(32 ~ 104 °F)通常 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 40 °C(32 ~ 104 °F)通常
温度:非動作時	<ul style="list-style-type: none"> -20 ~ 65 °C(-4 ~ 149 °F) 	<ul style="list-style-type: none"> -20 ~ 65 °C(-4 ~ 149 °F) 	<ul style="list-style-type: none"> -20 ~ 65 °C(-4 ~ 149 °F)
湿度:動作時	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 85 % (動作時) 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 85 % (動作時) 	<ul style="list-style-type: none"> 導入可能なプラットフォームの動作要件: <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 85 % (動作時)
湿度:非動作時	<ul style="list-style-type: none"> 5% ~ 95% 	<ul style="list-style-type: none"> 5% ~ 95% 	<ul style="list-style-type: none"> 5% ~ 95%
高度:動作時	<ul style="list-style-type: none"> 海拔 0 ~ 3,000 m(10,000 フィート)で 40 °C(104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下 	<ul style="list-style-type: none"> 海拔 0 ~ 3,000 m(10,000 フィート)で 40 °C(104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下 	<ul style="list-style-type: none"> 海拔 0 ~ 3,000 m(10,000 フィート)で 40 °C(104 °F)、最大周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下
高度:非動作時	<ul style="list-style-type: none"> 4,600 m(15,000 フィート) 	<ul style="list-style-type: none"> 4,600 m(15,000 フィート) 	<ul style="list-style-type: none"> 4,600 m(15,000 フィート)

表 9 に、Cisco UCS E シリーズ NCE をサポートする ISR プラットフォームを示します。

表 9. Cisco UCS E シリーズ NCE サポート Cisco ISR G2 および 4000 シリーズ ISR

ISR プラットフォーム	Cisco UCS EN120E	Cisco UCS EN140N	Cisco UCS E160S	Cisco UCS EN120S および E140S	Cisco UCS E140D および E160D-M2	Cisco UCS E160D-M1 および E180D
1921	1	X	X	X	X	X
1941	1	X	X	X	X	X
2901	2	X	X	X	X	X
2911	2	X	X	1	X	X
2921	2	X	X	1	1	X
2951	2	X	X	2	1	X
3925	2	X	X	2	1	1
3945	2	X	X	4	1	1
3925E	1	X	X	2	1	1
3945E	1	X	X	4	1	1
4321	X	2	X	X	X	X
4331	X	2*	1	1	X	X
4351	X	3*	2	2	1	1
4431	X	3	X	X	X	X
4451	X	3*	2	2	1	1

* UCS-EN140N モジュールは、SM-X-NIM-ADPTR アダプタ モジュールを使用する 4000 シリーズ ISR の SM-X スロットもサポートしています。この情報は、上記の表には記載されていません。

表 10 は適合標準規格の情報です。

表 10. 適合規格:安全性および EMC

仕様	説明
安全性	<ul style="list-style-type: none">● UL 60950-1 第 2 版● CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1● IEC 60950-1 第 2 版● EN 60950-1 第 2 版● AS/NZS 60950-1
EMC:放射	<ul style="list-style-type: none">● 47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A● AS/NZS CISPR22 クラス A● CISPR2 2 クラス A● EN55022 クラス A● ICES003 クラス A● VCCI V-3 クラス I● EN61000-3-2● EN61000-3-3● EN300386 クラス A● CNS13438 クラス A
EMC:イミュニティ	<ul style="list-style-type: none">● EN55024● CISPR24● EN300386● EN50082-1 Part 1● EN 61000 6-1

システム要件

- Cisco UCS E シリーズ サーバと NCE の場合、Cisco 2900 および 3900 シリーズの ISR モデルに Cisco IOS ソフトウェア リリース 15.2(4)M が必要です。
- Cisco UCS E シリーズ NCE (ダブル幅 EHWIC) の場合、Cisco 1900、2900、および 3900 シリーズの ISR モデルに Cisco IOS ソフトウェア リリース 15.4(3)M が必要です。
- Cisco UCS E シリーズ M3 サーバの場合、Cisco 4000 シリーズ ISR プラットフォームに Cisco IOS XE ソフトウェア リリース 3.16.2S、3.17.2S、または 16.2.1S が必要です。
- すべての Cisco UCS E シリーズ M2 サーバおよび Cisco UCS E シリーズ NCE サービス モジュールの場合、Cisco 4000 シリーズ ISR プラットフォームに Cisco IOS XE ソフトウェア リリース 3.13 が必要です。
- Cisco UCS E シリーズ NCE NIM の場合、Cisco 4000 シリーズ ISR プラットフォームに Cisco IOS XE リリース 3.15S が必要です。

保証に関する情報

Cisco UCS E シリーズ サーバは、90 日間保証の対象です。保証については、Cisco.com の [製品保証](#) のページを参照してください。

発注情報

表 1 および 2 に、Cisco UCS E シリーズ モジュールのトップ レベルの製品番号を示します。製品番号および発注の例の一覧については、発注ガイドを参照してください。

購入方法については、「[購入案内](#)」を参照してください。ソフトウェアをダウンロードするには、[Cisco Software Center](#) にアクセスしてください。

シスコ サービス

Cisco UCS E シリーズ サーバのハードウェア サポートは、モジュールが収容されるルータの Cisco Smart Net Total Care™ 契約の対象になります。Cisco Smart Net Total Care は、1 回契約または年間契約ベースでご利用いただけます。サポート オプションは、ヘルプ デスクから予防的なオンサイト コンサルティングまで多岐に渡ります。

すべてのサポート契約には次の内容が含まれます。

- Cisco IOS ソフトウェアのメジャー アップデート(プロトコル、セキュリティ、帯域幅、および機能の強化)
- テクニカル サポート、電子商取引、および製品情報を提供する Cisco.com テクニカル ライブラリへのアクセス権
- 業界最大の専任テクニカル サポート担当者による 24 時間対応

シスコ サービスの詳細については、[シスコ テクニカル サポート サービス](#)または[シスコ アドバンスド サービス](#)を参照してください。

シスコおよびパートナーのブランチ オフィス向けサービス

シスコおよび認定パートナーが提供するサービスは、ブランチ オフィスのエクスペリエンスを変革し、ビジネスの刷新および成長を加速させます。シスコは、簡単かつ再生可能で、最適化されたブランチオフィス フットプリントの構築に向けて、さまざまなテクノロジーに関する幅広い専門知識を提供します。計画および設計サービスでは、テクノロジーとビジネス目標との整合性を図り、導入の正確性、速度、および効率性を向上することができます。テクニカル サービスは、運用効率の向上、費用の削減、およびリスクの緩和に貢献します。最適化サービスは、パフォーマンスの継続的な改善、およびお客様のチームが新しいテクノロジーを使いこなすための支援を目的としています。詳細については、

<http://www.cisco.com/web/JP/services/index.html> を参照してください。

Cisco Capital

目標の達成を支援するファイナンス

Cisco Capital® では、目標を達成し、競争力を維持するために必要なテクノロジーの取得を支援します。お客様の CapEx を削減し、成功を加速させ、投資金額と ROI を最適化します。Cisco Capital ファイナンス プログラムにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および補完的なサードパーティ製機器を柔軟に購入することができます。また、それらの購入を 1 つにまとめた計画的なお支払い方法をご用意しています。Cisco Capital は 100 カ国以上でサービスを利用できます。[詳細はこちら](#)。

関連情報

Cisco UCS E シリーズ サーバとネットワーク コンピューティング エンジンの詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/ucse/> を参照するか、最寄りのシスコ代理店までお問い合わせください。

©2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2017 年 10 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>